

事前伺い

[平成22年度設置]

計画の区分：研究科の専攻の設置

注1

北見工業大学大学院 工学研究科
生産基盤工学専攻
寒冷地・環境・エネルギー工学専攻
医療工学専攻

注2

【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 北見工業大学
平成22年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 企画広報課

職名・氏名 カカリチョウ 係長 サイトウシヒロ 齊藤敏浩

電話番号 0157-26-9114

（夜間） 0157-26-9114

F A X 0157-26-9122

e-mail soumu09@desk.kitami-it.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は事前伺い手続き時の設置計画の概要の「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載いただき、その下欄に（ ）書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部

(□□学部)

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 〇〇学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 〇〇学部 〇〇学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 〇〇学科」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 〇〇学部 〇〇学科（通信教育課程）」

「留意事項実施状況報告書」の場合は、表題を修正してください。

【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

(平成22年5月1日現在)

平成22年度 研究科の専攻の設置 北見工業大学大学院 工学研究科 目 次

1	設置対象大学等の概要	
	(1) 設置者	1
	(2) 大学名	1
	(3) 大学の位置	1
	(4) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等	
	1) ① 生産基盤工学専攻	2
	② 寒冷地・環境・エネルギー工学専攻	4
	③ 医療工学専攻	6
2	授業科目の概要	
	① 生産基盤工学専攻	8
	② 寒冷地・環境・エネルギー工学専攻	10
	③ 医療工学専攻	12
3	既設大学等の状況	14
4	教員組織の状況	
	① 生産基盤工学専攻	15
	② 寒冷地・環境・エネルギー工学専攻	16
	③ 医療工学専攻	17
5	その他全般的事項	18

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 北見工業大学

(2) 大学名

北見工業大学

(3) 大学の位置

〒090-8507
北海道北見市公園町165番地

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 調査対象研究科等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください。
 ・ 様式は、平成20年度開設の博士後期課程の場合(平成22年度までの3年間)ですが、開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が2年以下の場合には欄を削除し、4年以上の場合には、欄を設けてください。)

(4) - ① 調査対象研究科等の名称、定員

調査対象研究科等の名称(学位)	設置時の計画			備考
	修業年限	入学定員	収容定員	
工学研究科 生産基盤工学専攻 (博士後期課程) 博士(工学)	3年	3人	9人	基礎となる学部名等 工学部 工学研究科(博士前期課程)

- (注) ・ 「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前的人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。

(4) - ② 調査対象研究科等の入学者の状況

区分	報告年度			平均入学定員超過率	備考
	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
A 入学定員	()人 3	()人	()人	1.33倍	
志願者数	() 4	()	()		
受験者数	() 4	()	()		
合格者数	() 4	()	()		
B 入学者数	() 4	()	()		
入学定員超過率 B/A	() 1.33	()	()		

- (注) ・ ()内には、社会人の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 「社会人」については、貴学が定める社会人の定義に従って記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。入学定員超過率については、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入し、平均入学定員超過率も同様の方法としてください。
 ・ 「平成22年度」には、平成22年5月1日現在の状況を記入してください。
 ・ 「平成20~21年度」には、確定した数値を記入してください。

(4) - ③ 調査対象研究科等の在学者の状況

学年	報告年度			備考
	平成22年度	平成23年度	平成24年度	
1年次	[] 4	[]	[]	
2年次	[]	[]	[]	
3年次	[]	[]	[]	
計	[] 4	[]	[]	

- (注) ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 各年度の5月1日現在の状況を記入してください。

(4) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	退学者数 (a)	入学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成22年度	計 [0] 0	計 [2] 4	[0%] 0%
	うち平成22年度入学者 0人	うち平成22年度 4人	
(主な退学理由)			
平成23年度	計 []	計 []	[%] %
	うち平成22年度入学者 人	うち平成22年度 人	
	うち平成23年度入学者 人	うち平成23年度 人	
(主な退学理由)			
平成24年度	計 []	計 []	[%] %
	うち平成22年度入学者 人	うち平成22年度 人	
	うち平成23年度入学者 人	うち平成23年度 人	
	うち平成24年度入学者 人	うち平成24年度 人	
(主な退学理由)			

(注)・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。

- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、各対象年度における退学者数を開設年度から当該年度までの入学者（累積）で除した割合（%）を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に、その人数も含めて記入してください。
 - ・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 - ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(4) 調査対象研究科等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください。
 ・ 様式は、平成20年度開設の博士後期課程の場合(平成22年度までの3年間)ですが、開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が2年以下の場合には欄を削除し、4年以上の場合には、欄を設けてください。)

(4) - ① 調査対象研究科等の名称、定員

調査対象研究科等の名称(学位)	設置時の計画			備考
	修業年限	入学定員	収容定員	
工学研究科 寒冷地・環境・エネルギー工学専攻(博士後期課程) 博士(工学)	3年	3人	9人	基礎となる学部名等 工学部 工学研究科(博士前期課程)

- (注) ・ 「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前的人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。

(4) - ② 調査対象研究科等の入学者の状況

区分	報告年度			平均入学定員超過率	備考
	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
A 入学定員	()人 3	()人	()人	2.66倍	
志願者数	() 8	()	()		
受験者数	() 8	()	()		
合格者数	() 8	()	()		
B 入学者数	() 8	()	()		
入学定員超過率 B/A	() 2.66	()	()		

- (注) ・ ()内には、社会人の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 「社会人」については、貴学が定める社会人の定義に従って記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。入学定員超過率については、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入し、平均入学定員超過率も同様の方法としてください。
 ・ 「平成22年度」には、平成22年5月1日現在の状況を記入してください。
 ・ 「平成20~21年度」には、確定した数値を記入してください。

(4) - ③ 調査対象研究科等の在学者の状況

学年	報告年度			備考
	平成22年度	平成23年度	平成24年度	
1年次	[] 3 8	[]	[]	
2年次	[]	[]	[]	
3年次	[]	[]	[]	
計	[] 3 8	[]	[]	

- (注) ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 各年度の5月1日現在の状況を記入してください。

(4) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	退学者数 (a)	入学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成22年度	計 [0] 0	計 [3] 8	[0%] 0%
	うち平成22年度入学者 0人	うち平成22年度 8人	
(主な退学理由)			
平成23年度	計 []	計 []	[%] %
	うち平成22年度入学者 人	うち平成22年度 人	
	うち平成23年度入学者 人	うち平成23年度 人	
(主な退学理由)			
平成24年度	計 []	計 []	[%] %
	うち平成22年度入学者 人	うち平成22年度 人	
	うち平成23年度入学者 人	うち平成23年度 人	
	うち平成24年度入学者 人	うち平成24年度 人	
(主な退学理由)			

(注)・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。

- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、各対象年度における退学者数を開設年度から当該年度までの入学者（累積）で除した割合（%）を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に、その人数も含めて記入してください。
 - ・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 - ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(4) 調査対象研究科等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部/学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください。
 ・ 様式は、平成20年度開設の博士後期課程の場合(平成22年度までの3年間)ですが、開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が2年以下の場合には欄を削除し、4年以上の場合には、欄を設けてください。)

(4) - ① 調査対象研究科等の名称、定員

調査対象研究科等の名称(学位)	設置時の計画			備考
	修業年限	入学定員	収容定員	
工学研究科 医療工学専攻 (博士後期課程) 博士(工学)	3年	2人	6人	基礎となる学部名等 工学部 工学研究科(博士前期課程)

- (注) ・ 「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前的人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。

(4) - ② 調査対象研究科等の入学者の状況

区分	報告年度			平均入学定員超過率	備考
	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
A 入学定員	()人 2	()人	()人	1.5倍	
志願者数	() 3	()	()		
受験者数	() 3	()	()		
合格者数	() 3	()	()		
B 入学者数	() 3	()	()		
入学定員超過率 B/A	() 1.5	()	()		

- (注) ・ ()内には、社会人の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 「社会人」については、貴学が定める社会人の定義に従って記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。入学定員超過率については、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入し、平均入学定員超過率も同様の方法としてください。
 ・ 「平成22年度」には、平成22年5月1日現在の状況を記入してください。
 ・ 「平成20~21年度」には、確定した数値を記入してください。

(4) - ③ 調査対象研究科等の在学者の状況

学年	報告年度			備考
	平成22年度	平成23年度	平成24年度	
1年次	[] 0 3	[]	[]	
2年次	[]	[]	[]	
3年次	[]	[]	[]	
計	[] 0 3	[]	[]	

- (注) ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 各年度の5月1日現在の状況を記入してください。

(4) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	退学者数 (a)	入学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成22年度	計 [0] 0	計 [0] 3	[0%] 0%
	うち平成22年度入学者 0人	うち平成22年度 3人	
	(主な退学理由)		
平成23年度	計 []	計 []	[%] %
	うち平成22年度入学者 人	うち平成22年度 人	
	うち平成23年度入学者 人	うち平成23年度 人	
	(主な退学理由)		
平成24年度	計 []	計 []	[%] %
	うち平成22年度入学者 人	うち平成22年度 人	
	うち平成23年度入学者 人	うち平成23年度 人	
	うち平成24年度入学者 人	うち平成24年度 人	
	(主な退学理由)		

(注)・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。

- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、各対象年度における退学者数を開設年度から当該年度までの入学者（累積）で除した割合（%）を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に、その人数も含めて記入してください。
 - ・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 - ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<工学研究科 生産基盤工学専攻（博士後期課程）>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
必修科目	特別実験	1	4			22 16	2					教員の配置替え等により、教員を追加(22) 教員の人事異動により、配置を変更(22) 教員の配置替え等により、教員を追加(22) 教員の配置替え等により、教員を追加(22)
	総合特別研修	1	2			25 21	16 17					
	特別講義	1	1			22 16	2					
	インターンシップ	1	1			22 16	2					
	小計(4科目)	—	8			25 21	16 17					
選択科目	生産材料基盤工学分野	材料プロセス工学特論	1		2	5 4	0 1					教員の人事異動により、配置を変更(22) 教員の人事異動により、配置を変更(22)
		食品工学特論	1		2	1	1					
		分析評価工学特論	1		2	1	1					
		高度機能性材料工学特論	1		2	1	1					
		精密合成化学工学特論	1		2	3 1	1 3					
	生産情報基盤工学分野	熱・流体工学特論	1		2	1	2					
		光伝送工学特論	1		2	2	2					
		情報通信システム工学特論	1		2	4	1					
		地域社会システム工学特論	1		2	1	1					
		制御システム工学特論	1		2	2	1					
	数理解析工学特論	1		2	3	3						
小計(11科目)	—		22		24 21	14 17						
各専攻共通	人間学特論Ⅱ	1		2								
	地域社会特論Ⅱ	1		2								
	国際文化特論Ⅱ	1		2								
	健康科学Ⅱ	1		2								
	生体・生体物質工学特論	1		2								
小計(5科目)	—		10									
合計(20科目)		—	8	32		25 21	16 17					

(注)・事前伺い手続き書類の「教育課程等の概要」に準じて作成してください。
・設置時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載いただき、設置時より変更されているものは赤字で見え消し修正いただき、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目 4	科目 16	科目 -	科目 20	科目 4	科目 16	科目 -	科目 20	
				[0]	[0]	[0]	[0]	

(注)・未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	(該当なし)					

- (注) ・配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。
なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
・履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	(該当なし)					

- (注) ・設置時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

(該当なし)

- (注) ・授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0}$$

- (注) ・小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

2 授業科目の概要

<工学研究科 寒冷地・環境・エネルギー-工学専攻（博士後期課程）>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
必修科目	特別実験	1	4			17 13					教員の配置替え等により、教員を追加(22)
	総合特別研修	1	2			17 13	13 10				
	特別講義	1	1			17 13					
	インターンシップ	1	1			17 13					
	小計(4科目)	—	8			17 13	13 10				
基盤分野 選択科目	寒冷地盤工学特論	1		2		1	1				完成年度(H24)へ向けて整備中により、配置等を変更(22)
	寒冷地材料工学特論	1		2		1	1				
	寒冷地環境工学特論	1		2		2	1 2				
	低温物理学特論	1		2		2	1				
	環境材料設計工学特論	1		2		1	1				
	環境分析工学特論	1		2		1	1				
	地球科学特論	1		2		1	1				
	自然エネルギー工学特論	1		2		2					
	エネルギー変換工学特論	1		2		1	1				
	エネルギー資源工学特論	1		2		1	1				
小計(10科目)	—		20		13	9 10					
各専攻共通	人間学特論Ⅱ	1		2							
	地域社会特論Ⅱ	1		2							
	国際文化特論Ⅱ	1		2							
	健康科学Ⅱ	1		2							
	生体・生理物質工学特論	1		2							
小計(5科目)	—		10								
合計(19科目)		—	8	30		17 13	13 10				

(注)・事前伺い手続き書類の「教育課程等の概要」に準じて作成してください。
・設置時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載いただき、設置時より変更されているものは赤字で見え消し修正いただき、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目 4	科目 16	科目 —	科目 20	科目 4	科目 16	科目 —	科目 20	
				[0]	[0]	[0]	[0]	

(注)・未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	(該当なし)					

- (注) ・配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。
なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
・履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	(該当なし)					

- (注) ・設置時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

(該当なし)

- (注) ・授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0}$$

- (注) ・小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

2 授業科目の概要

<工学研究科 医療工学専攻（博士後期課程）>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
必修科目	特別実験	1	4			6 5					教員の配置替え等により、教員を追加(22)
	総合特別研修	1	2			6 5	8 7				
	特別講義	1	1			6 5					
	インターンシップ	1	1			6 5					
	小計(4科目)	—	8			6 5	8 7				
選択科目	医療機器・計測工学分野	医学総論Ⅰ	1	2							教員の配置替え等により、教員を追加(22)
		医学総論Ⅱ	1	2							
		看護科学	1	2							
		医療福祉工学	1	2				1			
		生命科学	1	2				1			
		生体機械システム工学特論	1	2			2	1			
		計測分析工学特論	1	2			1	2 1			
		生体材料工学特論	1	2			1	2			
		生体情報システム工学特論	1	2			1	1			
	小計(9科目)	—	18			5	7				
各専攻共通	人間学特論Ⅱ	1	2								
	地域社会特論Ⅱ	1	2								
	国際文化特論Ⅱ	1	2								
	健康科学Ⅱ	1	2								
	生体・生体物質工学特論	1	2								
小計(5科目)	—	10									
合計(20科目)		—	8	28		6 5	8 7				

(注)・事前伺い手続き書類の「教育課程等の概要」に準じて作成してください。
 ・設置時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載いただき、設置時より変更されているものは赤字で見え消し修正いただき、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目 4	科目 16	科目 -	科目 20	科目 4	科目 16	科目 -	科目 20	
				[0]	[0]	[0]	[0]	

(注)・未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: △1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	(該当なし)					

- (注) ・配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。
なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
・履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	(該当なし)					

- (注) ・設置時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

(該当なし)

- (注) ・授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0}$$

- (注) ・小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

3 既設大学等の状況

大学の名称	北見工業大学							備考	
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 定 員	編入学 定員	収 容 定 員	学位又 は称号	定員 超過率	開 設 年 度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍			
工学部									
機械工学科	4	80	10	320	工学	1.08	平成20年度	北海道北見市公園町165番地	
社会環境工学科	4	80		320	〃		〃	〃	〃
電気電子工学科	4	80		320	〃	1.10	〃	〃	
情報システム工学科	4	60		240	〃		〃	〃	〃
バイオ環境化学科	4	60		240	〃	1.29	〃	〃	
マテリアル工学科	4	50		200	〃		〃	〃	〃
機械システム工学科	4	—	—	—	〃	—	平成5年度	〃	平成20年度より学生募集停止
電気電子工学科	4	—	—	—	〃	—	〃	〃	〃
情報システム工学科	4	—	—	—	〃	—	平成7年度	〃	〃
化学システム工学科	4	—	—	—	〃	—	平成5年度	〃	〃
機能材料工学科	4	—	—	—	〃	—	〃	〃	〃
土木開発工学科	4	—	—	—	〃	—	〃	〃	〃

- (注) ・ 本調査の対象となっている大学等の設置者が、既に設置している大学の学部、学部の学科について平成22年5月1日現在の状況を記入してください。
 (大学院に係るものについては、記入する必要はありません。)
- ・ 事前伺い手続き書類の「設置計画の概要」に準じて作成してください。
 - ・ 「定員超過率」欄には、過去標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで(小数点第3位を切り捨て)を、学科単位で記入してください。なお、学生募集停止を行った学科の記載は不要です。
 - ・ 学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員と収容定員は「—」とし、備考欄に「平成〇年より学生募集停止」と記入してください。

4 教員組織の状況

<工学研究科 生産基盤工学専攻（博士後期課程）>

専任教員数

設 置 時 の 計 画				変 更 状 況				備 考
研究指導教員	研究指導補助教員	計	助 手	研究指導教員	研究指導補助教員	計	助 手	
26	11	37	0	24	17	41	0	
(23)	(17)	(40)	(0)	[Δ2]	[6]	[4]	[0]	

(注) ・ 「設置時の計画」欄には、設置時に予定されていた完成時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入し、「変更状況」欄には、平成22年5月1日現在（就任予定の者を含む）の状況を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。
 (記入例：1名減の場合：Δ1)

4 教員組織の状況

<工学研究科 寒冷地・環境・エネルギー工学専攻（博士後期課程）>

専任教員数

設置時の計画				変更状況				備考
研究指導教員	研究指導補助教員	計	助手	研究指導教員	研究指導補助教員	計	助手	
13	9	22	0	17	13	30	0	
(17)	(13)	(30)	(0)	[4]	[4]	[8]	[0]	

(注) ・ 「設置時の計画」欄には、設置時に予定されていた完成時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入し、「変更状況」欄には、平成22年5月1日現在（就任予定の者を含む）の状況を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。
(記入例：1名減の場合：△1)

4 教員組織の状況

<工学研究科 医療工学専攻（博士後期課程）>

専任教員数

設 置 時 の 計 画				変 更 状 況				備 考
研究指導教員	研究指導補助教員	計	助 手	研究指導教員	研究指導補助教員	計	助 手	
5	7	12	0	6	8	14	0	
(6)	(8)	(14)	(0)	[1]	[1]	[2]	[0]	

(注) ・ 「設置時の計画」欄には、設置時に予定されていた完成時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入し、「変更状況」欄には、平成22年5月1日現在（就任予定の者を含む）の状況を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。
(記入例：1名減の場合：△1)

5 その他全般的事項

<工学研究科 生産基盤工学専攻（博士後期課程） 他2専攻>

情報提供に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

- a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)
- b 公表予定時期 (本調査結果の通知があり次第)
- c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置計画履行状況報告書」掲載ページへのリンク
(承諾する ・ 承諾しない)
- d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス
(http://www.kitami-it.ac.jp/public_relations/outline/pubdoc/pubdoc_other/gakubu_setti.html)

(注) ・ 「c」において「承諾する」場合、文部科学省のホームページにてリンク先を掲載しますので、大学等のトップページではなく直接リンクする先を「d」に記入してください。
なお、「d」のリンク先のアドレスが未定の場合は、決まり次第、文部科学省高等教育局大学設置室あてに、メールにてご報告ください。

※大学設置室メールアドレス : d-secchi@mext.go.jp

件名は「【調査係あて】AC報告書等HPリンク先(〇〇大学)」としてください。